

心理学と人類学

2012年知のMAPの初頭を飾るテーマは
人間を知るです。昨年掉尾の
物の理(ことわり)物理学から対極の心の理(ことわり)心理学へ
入り、意識の階段を深層心理へと降りていき
ます。心とはなにか、それはどこにあるのか。
それは霊魂か精神か脳内分泌物質か。そして
その心を意識する私=自我の正体とはなにか。
個人の心をミクロ側とすればマクロ側として
人類(民族)という単位を文化人類学で涉猟
します。心を持ち文化を持った存在としての
人間に、個人・心・ミクロと民族・文化・マ
クロの両サイドから同時にアプローチをかけ
「人間を知る」に挑戦する2日間です。新し
い年の始まりに新たな人間観が構築されます。

Shizuki Ikeda

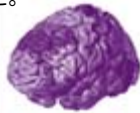
■お問合せ先■
株式会社LDSS
「知のMAP」係
京都・四条烏丸
info@ldss.jp
075 353 6730

1日目
1月13日
心理学

2日目
2月17日
人類学

■1987年心理学の誕生 —心理学・精神分析・脳科学の系譜

- I 方法を物理学から移植し、対象を霊魂から意識へシフトし心理学は始まった。心の取説はやがて脳地図に至る。
- II 宗教・哲学・社会学・心理学・心の領域の重畳モデル提唱。



時間割

10:00

1 時限目

12:00
13:00

2 時限目

15:00

3 時限目

17:00

■文化と社会と人類と —人間を知るアングル全体像

- I 社会科学と人文科学と文化の相関図 社会・政治・経済・経営・哲学・宗教・心理と文化
- II 文化は分母か分子か 文化人類学と自然人類学、文化人類学の意味と意義 マルクス上部構造と下部構造に対する三層構造提言 文化は社会をつくっているのか、人類をつくるのか

■怪しい記憶と挙動不審 —認知心理学と行動主義心理学

- I 構成心理学・了解心理学・機能心理学
フント ティルタイ ジェームズ
- II ゲシュタルト心理学 (Gestalt Theorie)
ウェルトハイマー/ケーラー/コフカ
- III 行動主義心理学・人間性心理学・認知心理学
ワトソン/スキナー マズロー ナイサー

■闇の世界・無意識の発見 —フロイトとユング

- I 近代理性中心主義の幻想性を無意識の発見でちゃび台返ししたフロイト。幼児・性欲・抑圧・私は誰?自我とは何か。
- II リビドーは性欲のみならずとフロイトと訣別したユングは集会的無意識から曼荼羅を経て分析心理学の創始となる。



Sigmund Freud

■進化と機能と性格と —文化人類学の系譜

- I 進化主義文化人類学
テイラー「原始文化」モーガン「古代社会」フレイザー「金枝篇」
- II 機能主義文化人類学
ラドクリフ=ブラウン「未開社会における構造と機能」マリノフスキー「西太平洋の遠洋航海者」
- III パーソナリティ(性格)文化人類学
ベネディクト「菊と刀」 罪の文化 柳田の文化 ミード「サモアの思春期」

■未知の記憶がやってくる —民俗学・柳田國男と折口信夫 日本の自画像を描いた両巨頭

- I 日本人とは何か?を民間伝承をもって帰納的に求めたのが日本民俗学の樹立者柳田國男、
- II 一方マレビトやヨリシロから演繹のアプローチをかけた折口信夫。本居宣長と重ねると日本があぶりだされるか。



折口信夫